

第 35 回 群馬県中学校空手道大会 要項

(兼 第 34 回全国中学生空手道選手権大会 予選)

- 1 主 催 群馬県空手道連盟、群馬県中学校空手道連盟
- 2 後 援 群馬県教育委員会、群馬県武道振興会
- 3 日 時 **令和8年5月24日(日)**
- 4 会 場 ALSOK ぐんま武道館 (大道場、第2・3道場) / 第2・3会議室
- 5 種 目 《計 8 種目》
 - ◆ 男女 個人形
 - ◆ 男女 個人組手
 - ◆ 男女 団体形
 - ◆ 男女 団体組手
- 6 大会進行 競技役員集合 8:00
選手受付 8:30 ~ 9:00
審判会議 8:45
開 会 式 9:15
競技開始 9:30
閉 会 式 15:30 (予定)
- 7 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟 (以下「全空連」と記す) 競技規定・審判規定
及び中学校空手道連盟申し合わせ事項による。
- 8 競技方法

(1) 形競技について

①形競技は、トーナメント方式 (フラッグ制) とする。

②形の指定

※演武する形は、すべて全空連指定形リスト及び競技形リストにより
選定し、各回戦において使用する形は下表のとおりとする。勝ち上
がりまでに2つの形が必要となる。

予選 (～8決め)	準々決勝戦	準決勝戦	決勝戦
第1指定形 (繰返し可)	第2指定形	競技形 (これまでに使用した形も可、 ただし前回戦で使用した形は不可)	

③競技者は演武しようとする形名を、競技前に予め記録席に申告すること。

(2) 組手競技について

① 組手競技は、トーナメント方式とする。

② 競技時間は、男女ともに1分30秒フルタイムとする。

③ 競技は6ポイント差、同点の場合は全空連競技規定により勝敗を決
する。

④ 安全具を装着すること。(全空連検定品)

- ・ ニューメンホーVI～VII
- ・ 拳サポーター (赤・青)
- ・ ボディープロテクター
- ・ セーフティカップ (男子のみ)
- ・ インステップガード、シンガード

(高体連検定品の場合は全空連検定品とダブルネームのもの)

⑤団体の勝敗は、勝者数、ポイント数で決定する。

⑥団体組手においては、1・2回戦は勝敗が決しても大将戦を行う。

3回戦以降は勝敗が決した時点で試合を終了する。

(3) 団体種目において、登録された選手内での変更は自由とする。

(4) 出場数が少ない(3名または3校以下)場合は、リーグ戦をおこなう。団体組手リーグ戦の順位は、チームとしての勝ち数、勝者数、総ポイント数、直接対決の勝者の順に決定する。

個人組手リーグ戦の順位は、試合の勝ち数、総ポイント数、直接対決の勝者の順に決定する。

9 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員

10 参加資格 以下の条件を満たす者。

(1) 全空連及び群空連会員登録を済ませている者。

(2) 全空連・群空連公認の級位、全空連公認の段位を取得している者。

ただし、組手競技参加者は、3級以上とする。

(3) 県内の中学校単位もしくは道場単位の参加とする。

① 拠点校方式(※注1)、地域合同部活動(※注2)の出場も認める。

② 県外の中学校在籍者は、所属道場から参加すること。

③ 県外の道場に在籍し、部活動・同好会活動がない県内中学校に在籍する者が、参加を希望する場合は、事前に所属都道府県空手道連盟を通じて、群馬県空手道連盟に参加申請を行うこと。

※注1・拠点校方式とは、在籍校に希望する部活動がない、希望する部活動はあるが専門的に指導できる顧問がいない場合に、参加を希望する生徒を一つの学校が受け入れる方式(文部科学省HP)

※注2・地域合同部活動とは、自治体が部活動を学校単位から地域単位の取り組みにしたもの。

(4) 監督・コーチ(監督席に着く方)は学校又は道場より認められた者であること。18歳以上とし、高校生は不可とする。 ※

監督・コーチは適切な言動やマナーに心掛け、選手・審判・競技委員と共に大会の運営に御協力ください。 ※令和

9年度以降について、監督・コーチの必要資格(条件)を検

討します。(群空連空手道セミナー受講者や公認資格保持者など。)

(5) 個人種目と団体種目は同じ団体から申し込むこと。中学校若しくは道場のいずれか一方でしかエントリーはできない。

(6) 上位大会への出場の意志が明確な者。

11 参加制限

(1) 団体種目は、形・組手共に1団体につき男女各1チームとし、正選手3名・補員2名で構成する。同一中学校又は同一道場に在籍する選手で構成する拠点校方式、地域合同部活動も同一の活動体であること。

(2) 団体組手は、1チームの構成が正選手の過半数であればエントリーを認

め、その場合は先詰めとする。

(3) 個人種目については、参加選手の人数制限は設けない。

(4) 個人種目に登録された選手の変更は認めない。

12 表 彰 各種目とも、3位までとする。

13 全国大会出場権

(第34回全国中学生空手道選手権大会 8月21日～23日 静岡県・このはなアリーナ)

(1) 推薦出場及び、各種目上位者(上位校)は、全国中学生空手道選手権大会の参加資格を得る。出場数は上位大会要項の定める出場数とする。また、上位入賞者に推薦出場者が含まれる場合、決定戦を行う。

14 参加申込

(1) 申込期日 **4月29日(水)** : 午後8時までに、**メール必着**

(以降、一切受け付けません=受信ボックスを開きません)

(2) 申込受付担当者

川部 敏和

大会申込メールアドレス: gkf.taikai@gmail.com

問合せメールアドレス: gunkuren@gmail.com

(3) 参加費 個人種目1種目につき 3,000円。

団体種目1種目につき 6,000円。

大会7日前までに下記口座に振り込むこと。

振込は必ず道場名等で送金し、道場名等の前に「2」と表示する。

【例: 2 グンクケン】

振込手数料は申込者が負担する。

振込先 群馬銀行 太田支店

普通 2347835

群馬県空手道連盟 財務委員長 藍 正弘

15 参加上の注意

(1) 参加選手の引率は、当該校の教職員・保護者、又は指導者が行う。

(2) 応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については各自で負担すること。(保険証持参のこと)

(3) 参加団体の責任者は、選手をスポーツ安全保険に、必ず加入させること。

(4) 参加選手は、頭髮・爪に注意し、清潔な空手着を着用すること。中学生らしい真摯な態度で競技に臨むこと。

(5) 参加選手は、白布で作成した胸マーク(胸マークサンプルページ参照)を、左胸にしっかりつけること。つけていない選手は失格とする。

(6) 上位大会への出場権を得た場合には、やむを得ない事情がある場合を除き、必ず出場すること。

16 その他

(1) 申込書には団体責任者名(部活動、同好会においては学校長名、道場においては道場代表者名)を記入する。送信メールには、申し込み担当者名、連絡先等を必ず記入すること。

- (2) 参加団体は、1名以上の係員（競技補助員）の協力をする事。
※係員（競技補助員）へは交通費 1,000 円を支給します。
- (3) 大会終了後、全国中学生空手道選手権大会の説明をおこなうので、代表権を獲得した学校・個人の責任者は必ず出席すること。
- (4) 全国大会の実施要項が変更になった場合は、上記の規定を変更する場合がある。
- (5) 大会に関する変更・追加等の連絡がある場合、原則として群馬県空手道連盟ホームページにおいて通知するので、定期的に確認をすること。